

■ICT技術を現場に取り入れる際に必要となる知識について学びました。



ICTの経験が少ない企業の方を対象に、専門知識を持ったICTコーディネーター・地元ICT先進企業が講義を実施しました。また、実際の工事現場の条件に応じたICT導入の提案を行い、ICT技術を現場に取り入れる際に必要となる知識を学びました。

- 1 日時 令和7年11月14日（金）13：00～16：30
- 2 場所 講義：養老町 中央公民館（養老郡養老町石畑491）
現場：養老郡養老町橋爪地内
- 3 対象者 岐阜県内に本店が所在する建設関連企業の内、令和5年度末時点で「岐阜県県土整備部発注のICTを活用したモデル工事」を実施した経験が少ない企業の「経営者又は管理者」・「工事担当者」
- 4 参加者 3社 5名

5 内容

時間	研修内容	講師
12:30～13:00	受付	
13:00～14:00	「ICT導入に踏み出すための基礎知識」	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所
14:00～14:10	「現場の概要説明」	・岐建・佐竹特定建設工事共同企業体
14:10～14:30	休憩・移動	
14:30～15:10	「ICT建機動作状況の紹介」 …実際の稼働状況を講師の解説と併せて見学	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 ・岐建・佐竹特定建設工事共同企業体
15:10～15:30	休憩・移動	
15:30～16:30	「実際の工事現場を題材としたICT導入に向けた講義」 …ICT活用工事の成功体験（利益が上がった、人を減らすことができた）や失敗談を紹介 「ICT活用に関する意見交換」 …ICTの費用や効果に対する疑問や課題等について意見交換	・ICTコーディネーター： （一社）日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 ・岐建・佐竹特定建設工事共同企業体
16:30	閉講	

- 6 主催 建設ICT人材育成センター（(公財)岐阜県建設研究センター内）
- 7 CPDS 3ユニット（認定講習）
- 8 受講者の感想

・現場で実際に動いているICT建機を見学することができて良かった。

以上